

高齢者が健康で安心して生活できる 地域共生社会の実現

のための政策提言書

市民福祉委員会

●委員長 兼子義信

●副委員長 佐藤修

●委員 柴田勝、大崎あつし、山崎りょうじ、永田起也

目次

- 00 先進都市行政視察
- 01 目的と背景
- 02 現状と課題
- 03 提言 4 本柱
- 04 各提言の詳細
- 05 まとめ

先進都市行政視察

令和7年5月8日 東京都豊島区



令和7年5月9日 東京都武蔵野市



提言の目的と背景

超高齢社会に挑む知立モデルを構築



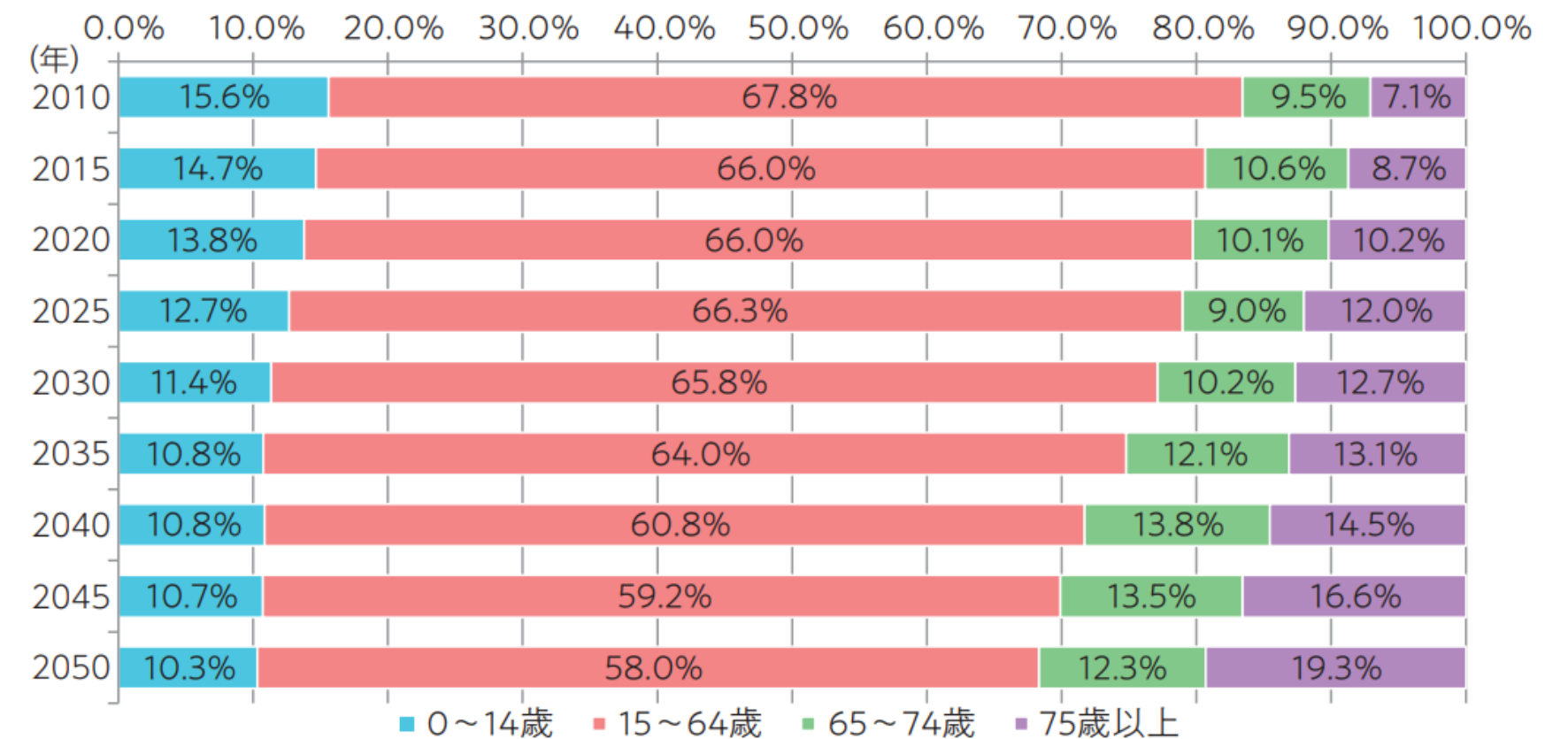
目的

- 高齢者が健康で安心して生活できる地域共生社会の実現

背景

- 知立市：75歳以上人口が 10 年で +1.8%（2030年12.7%、2040年14.5%）
- 独居高齢者の不安・介護人材流出・移動難民…従来施策の限界

知立市の年齢4階級別人口構成（将来推計結果）



資料：国勢調査（実績値）、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」（推計値）

知立市が直面する 4つの現実

複合化・深刻化する高齢課題

終活不安

相談窓口不足



介護人材不足

潜在有資格者の活用停滞



買い物弱者

日用品アクセス困難



聴力低下

孤立・認知症リスク加速



解決への4本柱

相談・人材・生活・健康を支援



終活
相談窓口

介護人材
リスタート
支援金

移動販売
支援

補聴器
購入助成

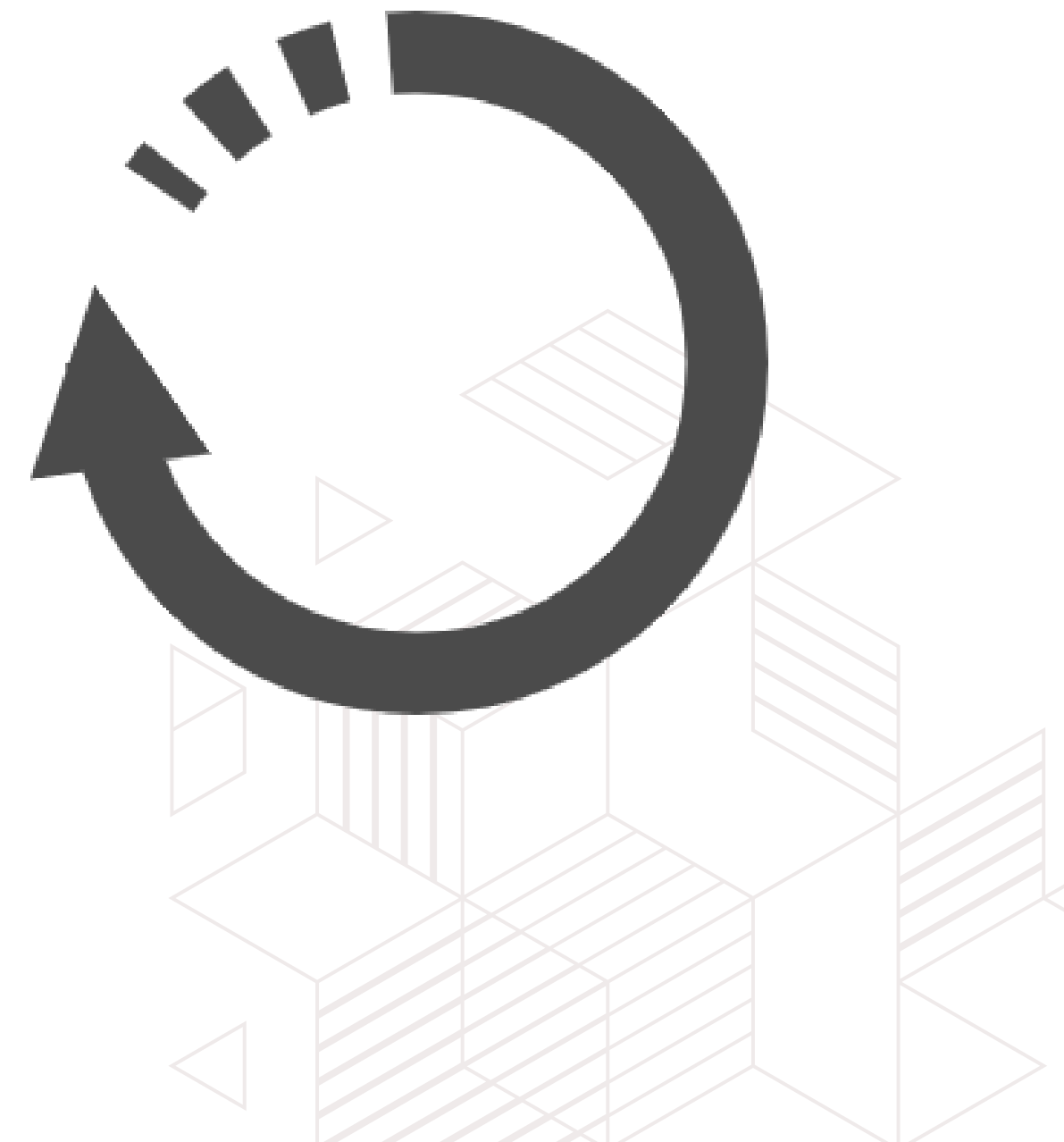
終活相談窓口の設置

人生の終盤不安をゼロに

総合福祉センターに専門窓口

弁護士・司法書士連携で
6領域カバー

孤独死対策
▶見守りシステムへ接続



介護人材「リスタート支援金制度」の創設

リスタート支援金で即戦力復帰、眠れる資格を地域の力に

離職者と市内事業所を
マッチング

一定期間勤務
▶ 支援金支給

環境整備とインセンティブで
再就労支援策



買い物弱者対策としての移動販売支援

買い物弱者ゼロ・地域見守り強化、モノが来るから人も集うへ

移動販売車導入支援

町内会・自治会・福祉団体
拠点×定期巡回▶交流促進

安定した食料・日用品の供給と
見守り機能を強化



補聴器購入支援制度の創設

孤立ゼロ・認知症リスク低減、聞こえる安心、つながる未来

65歳以上・所得制限・
医師診断で補聴器購入補助

認定販売店で適合確認
▶効果追跡

加齢性難聴による孤立や
認知機能低下を防ぐ



行政・地域・民間の3者連携で実現

今こそ共生社会の実現へ

「介護される高齢者」
だけでなく

「地域で支え合い
ながら自立を続ける
高齢者」

誰もが安心して
老後を迎えられる
持続可能な共生社会

政策提言書提出までの経緯

令和6年 9月20日	取組テーマ選定①と管内巡視計画
令和6年10月31日	管内巡視計画
令和6年12月27日	取組テーマ選定②
令和7年 1月23日	管内巡視 高齢者・障がい者施設
令和7年 3月12日	政策提言テーマ選定「高齢者福祉」
令和7年 5月10日	議会報告会タウンミーティングテーマ「高齢者福祉他」
令和7年 5月 8日	先進地行政視察 東京都豊島区
令和7年 5月 9日	先進地行政視察 東京都武蔵野市
令和7年 6月18日	政策提言作成検討会①
令和7年 6月24日	政策提言作成検討会②
令和7年 7月11日	政策提言書の最終確認
令和7年 8月20日	政策提言書の市長への提出

ご清聴ありがとうございました

